

株主メモ

|                   |  |
|-------------------|--|
| 事業年度              | 毎年4月1日から翌年3月31日まで  |
| 定時株主総会            | 毎年6月に開催  |
| 基準日               | 3月31日<br>その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。                               |
| 株主名簿管理人及び特別口座管理機関 | 〒100-8212<br>東京都千代田区丸の内一丁目4番5号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社                  |
| 同事務取扱場所           | 〒100-8212<br>東京都千代田区丸の内一丁目4番5号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部            |
| 公告方法              | 電子公告により行います。<br>ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 |

|                                   | 証券会社等に口座をお持ちの場合  | 証券会社等に口座をお持ちでない場合<br>(特別口座の場合)  |
|-----------------------------------|--|---|
| 郵便物送付先                            | お取引の証券会社等になります。  | 〒137-8081<br>新東京郵便局私書箱第29号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部                     |
| 電話お問い合わせ先                         |  | フリーダイヤル <b>0120-232-711</b><br>(受付時間 土・日・祝日を除く9:00~17:00)             |
| 各種手続お取扱店<br>(住所変更、株主配当金受取り方法の変更等) |  | 三菱UFJ信託銀行<br>本店及び全国各支店  |
| 未払配当金のお支払                         | 三菱UFJ信託銀行 本店及び全国各支店  |   |
| ご注意                               | 支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。 | 特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。 |

■株主様のご住所・お名前等に使用する文字に関してのご案内  
株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前等の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿に記録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置き換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前等として記録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続が必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

【株式関係業務におけるマイナンバーの利用】

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

【主な支払調書】

- \*配当金に関する支払調書
- \*単元未満株式の買取・買増請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

【マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先】

- 証券口座にて株式を管理されている株主様  
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 証券会社とのお取引がない株主様  
下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。  
三菱UFJ信託銀行 証券代行部  
フリーダイヤル **0120-232-711**  
(受付時間 土・日・祝日を除く9:00~17:00)

# 第83期 株主通信 [報告書]

2023年4月1日~2024年3月31日



平河ヒューテック株式会社

〒108-0014 東京都港区芝四丁目17番5号 相鉄田町ビル7F  
TEL 03-3457-1400 ホームページアドレス <https://www.hewtech.co.jp/>



平河ヒューテック株式会社

証券コード:5821

## ヒューテックグループ 基本理念

- 1 わが社は、世界水準の製品を創り出すことにより、持続的な成長を遂げ、永遠の存在を目指す。
- 1 わが社は、国際社会に共生する一員であることを意識するとともに、法規等を遵守し、環境保全に努力する。
- 1 わが社は、すべての関係者・機関に調和のとれた満足を提供することを目標とする。
- 1 わが社は、有意義な企業活動を展開することにより社会に貢献する。
- 1 わが社は、互いの価値を認め合う人々の集団であり、熱意をもって向上・革新へ挑戦していく。

## 平河ヒューテックの製品



## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り心より感謝申し上げます。第83期の株主通信をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

第83期の当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、車載市場において半導体や部材の調達難の解消から堅調に推移しました。半導体関連の設備投資は調整局面が続き、産業機器市場においても調整の動きが一層強まり、先行きが不透明な状況が続いております。

このような環境の下、電線・加工品セグメントにおいては、産業機器用ケーブルは一般的な生産設備への需要の落ち込みから売上が減少しております。半導体検査装置用ケーブルは半導体関連の設備投資抑制が続き減少となりました。また、北米のエネルギー産業関連ケーブルは予定していた案件の失注や延伸があり大幅減少となりました。車載用ケーブルは堅調に推移し、医療用ケーブルは各医療機器向けが伸び増加となりました。以上により、売上高は248億24百万円(前期比11.7%減)となりました。売上の減少等により、セグメント利益は16億59百万円(同47.5%減)となりました。

電子・医療部品セグメントにおいては、電子の分野において、EV用普通充電器は業務用車両のEV化需要により売上が増加しました。また、放送機器においても放送局の建て替え需要により売上が増加しております。医療部品の分野では医療用特殊チューブの売上が微増となりました。以上により、売上高は44億70百万円(前期比9.3%増)となりました。売上が増加したことによりセグメント利益は8億45百万円(同8.4%増)となりました。

以上の結果、売上高は293億26百万円(前期比9.0%減)となりました。売上高が減少したことにより、営業利益は16億67百万円(同46.3%減)となりました。円安による為替差益等により、経常利益は20億81百万円(同40.6%減)となりました。前期に発生しました固定資産売却益5億64百万円(特別利益)、為替換算調整勘定取崩額1億44百万円(特別損失)は無くなりましたが、当期において訴訟関連損失4億35百万円が発生し、親会社株主に帰属する当期純利益は14億44百万円(同51.1%減)となりました。

当期の期末配当につきましては1株につき18円とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、各国のインフレ抑制に向けた金融引き締めの影響、中国の不動産市場悪化による個人消費の低迷による減速、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の不安定化など、世界経済の見通しは不透明感を増しております。

当社の関連する市場において、IoTデバイスの拡大、AIの進化と普及などデジタル化の進展によりデータトラフィックは増大を続けており、当社の高速大容量伝送・高信頼性のケーブルを必要とする領域は拡大を続けております。車載用ケーブルにおいてはADAS機能の向上、電装化の進展により引き続き需要の拡大が見込まれます。また、脱炭素の取り組みを背景にエネルギー産業関連ケーブルも北米を中心に底堅い需要が見込まれます。先行きが不透明な中であっても、デジタル化の中で高まる高速で安定した大容量データ通信への要求を捉え、売上、利益の拡大に努めてまいります。

役員・従業員一同、一層の努力を重ねてまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年6月

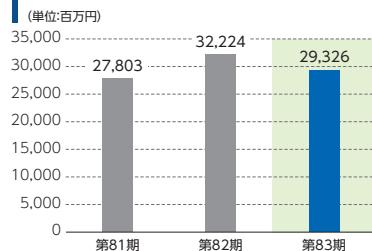


代表取締役 執行役員社長

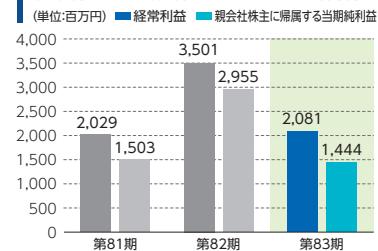
篠 祐一

## 連結財務ハイライト

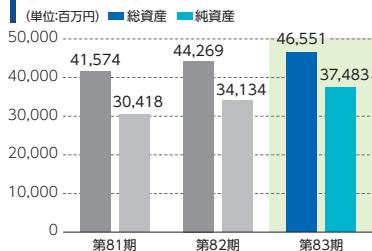
### 売上高



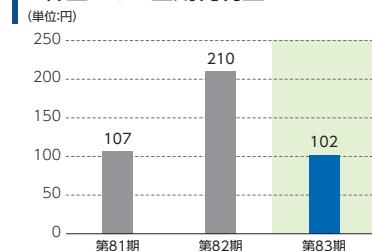
### 経常利益/親会社株主に帰属する当期純利益



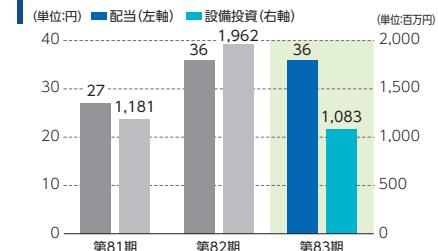
### 総資産/純資産



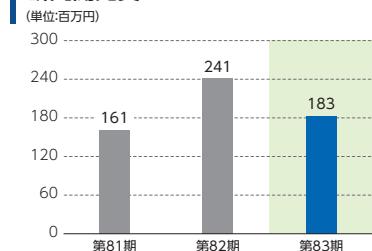
### 1株当たりの当期純利益



### 配当/設備投資



### 研究開発費



# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

| 科目            | 当期<br>(2024年3月31日現在) | 前期<br>(2023年3月31日現在) |
|---------------|----------------------|----------------------|
| <b>(資産の部)</b> |                      |                      |
| <b>1 流動資産</b> | <b>29,102</b>        | <b>28,451</b>        |
| ① 現金及び預金      | 12,691               | 9,224                |
| ① 受取手形及び売掛金   | 7,845                | 9,125                |
| ① 棚卸資産        | 8,172                | 9,496                |
| その他           | 393                  | 604                  |
| <b>固定資産</b>   | <b>17,448</b>        | <b>15,817</b>        |
| ② 有形固定資産      | 13,286               | 12,597               |
| 無形固定資産        | 1,003                | 969                  |
| 投資その他の資産      | 3,158                | 2,250                |
| <b>資産合計</b>   | <b>46,551</b>        | <b>44,269</b>        |

(単位:百万円)

| 科目             | 当期<br>(2024年3月31日現在) | 前期<br>(2023年3月31日現在) |
|----------------|----------------------|----------------------|
| <b>(負債の部)</b>  |                      |                      |
| <b>③ 流動負債</b>  | <b>5,534</b>         | <b>6,823</b>         |
| 固定負債           | 3,534                | 3,311                |
| <b>負債合計</b>    | <b>9,068</b>         | <b>10,134</b>        |
| <b>(純資産の部)</b> |                      |                      |
| <b>株主資本</b>    | <b>30,132</b>        | <b>29,296</b>        |
| 資本金            | 1,555                | 1,555                |
| 資本剰余金          | 1,412                | 1,459                |
| 利益剰余金          | 29,505               | 28,622               |
| 自己株式           | △2,340               | △2,340               |
| その他の包括利益累計額    | 7,350                | 4,832                |
| 非支配株主持分        | -                    | 4                    |
| <b>④ 純資産合計</b> | <b>37,483</b>        | <b>34,134</b>        |
| <b>負債純資産合計</b> | <b>46,551</b>        | <b>44,269</b>        |

### POINT 1

流動資産は、前連結会計年度末に比べ6億51百万円増加し、291億2百万円となりました。主な増加は、現金及び預金が34億67百万円であり、主な減少は、売掛金が11億54百万円、原材料及び貯蔵品が11億40百万円であります。

### POINT 2

有形固定資産は、前連結会計年度末に比べ6億88百万円増加し、132億86百万円となりました。主な増加は、建設仮勘定2億38百万円であります。

### POINT 3

流動負債は、前連結会計年度末に比べ12億89百万円減少し、55億34百万円となりました。主な減少は、支払手形及び買掛金12億70百万円であります。

### POINT 4

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ33億48百万円増加し、374億83百万円となりました。主な増加は、為替換算調整勘定22億49百万円、親会社株主に帰属する当期純利益14億44百万円であり、主な減少は、剰余金の配当5億61百万円であります。

### POINT 5

「電線・加工品」セグメントでは、車載用ケーブル、医療用ケーブルは売上が増加となりましたが、産業機器用ケーブル、半導体検査装置用ケーブルは減少しました。エネルギー産業関連ケーブルは、予定していた案件の失注や延伸があり大幅減少となりました。「電子・医療部品」セグメントでは、EV用普通充電器、放送機器の売上が増加となり、また医療用特殊チューブの売上も微増となりました。

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

| 科目                                      | 当期<br>(2023年4月1日から<br>2024年3月31日まで) | 前期<br>(2022年4月1日から<br>2023年3月31日まで) |
|---|-------------------------------------|-------------------------------------|
| <b>5 売上高</b>                            | <b>29,326</b>                       | <b>32,224</b>                       |
| 売上原価                                    | 22,795                              | 24,395                              |
| 売上総利益                                   | 6,530                               | 7,828                               |
| 販売費及び一般管理費                              | 4,862                               | 4,725                               |
| <b>営業利益</b>                             | <b>1,667</b>                        | <b>3,103</b>                        |
| 営業外収益                                   | 494                                 | 446                                 |
| 営業外費用                                   | 80                                  | 49                                  |
| <b>経常利益</b>                             | <b>2,081</b>                        | <b>3,501</b>                        |
| 特別利益                                    | 29                                  | 567                                 |
| 特別損失                                    | 436                                 | 166                                 |
| <b>税金等調整前当期純利益</b>                      | <b>1,674</b>                        | <b>3,901</b>                        |
| 法人税、住民税及び事業税                            | 885                                 | 894                                 |
| 法人税等調整額                                 | △650                                | 49                                  |
| <b>当期純利益</b>                            | <b>1,439</b>                        | <b>2,957</b>                        |
| 非支配株主に帰属する当期純利益又は<br>非支配株主に帰属する当期純損失(△) | △4                                  | 1                                   |
| <b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>                  | <b>1,444</b>                        | <b>2,955</b>                        |

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| 科目                  | 当期<br>(2023年4月1日から<br>2024年3月31日まで) | 前期<br>(2022年4月1日から<br>2023年3月31日まで) |
|---------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    | 4,200                               | 1,597                               |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    | △1,348                              | △677                                |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    | △763                                | △1,678                              |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額    | 632                                 | 386                                 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 2,721                               | △371                                |
| 現金及び現金同等物の期首残高      | 7,499                               | 7,871                               |
| 現金及び現金同等物の期末残高      | 10,221                              | 7,499                               |

## 連結株主資本等変動計算書

当期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位:百万円)

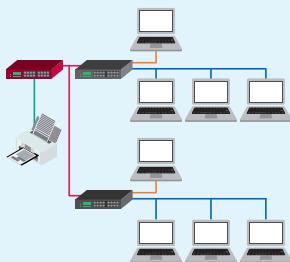
|                         | 株主資本  |           |           |        | 株主資本<br>合計 | その他の包括利益累計額      |              |                  |                   | 非支配株主持分 | 純資産<br>合計 |
|-------------------------|-------|-----------|-----------|--------|------------|------------------|--------------|------------------|-------------------|---------|-----------|
|                         | 資本金   | 資本<br>剰余金 | 利益<br>剰余金 | 自己株式   |            | その他有価証券<br>評価差額金 | 為替換算<br>調整勘定 | 退職給付に係る<br>調整累計額 | その他の包括<br>利益累計額合計 |         |           |
| 当期首残高                   | 1,555 | 1,459     | 28,622    | △2,340 | 29,296     | 648              | 4,153        | 31               | 4,832             | 4       | 34,134    |
| 当期変動額                   |       |           |           |        |            |                  |              |                  |                   |         |           |
| 連結子会社株式の取得<br>による持分の増減  |       | △46       |           |        | △46        |                  |              |                  |                   |         | △46       |
| 剰余金の配当                  |       |           | △561      |        | △561       |                  |              |                  |                   |         | △561      |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益     |       |           | 1,444     |        | 1,444      |                  |              |                  |                   |         | 1,444     |
| 自己株式の取得                 |       |           |           | △0     | △0         |                  |              |                  |                   |         | △0        |
| 株主資本以外の項目の<br>当期変動額(純額) |       |           |           |        |            | 277              | 2,249        | △9               | 2,517             | △4      | 2,512     |
| 当期変動額合計                 | -     | △46       | 882       | △0     | 835        | 277              | 2,249        | △9               | 2,517             | △4      | 3,348     |
| 当期末残高                   | 1,555 | 1,412     | 29,505    | △2,340 | 30,132     | 926              | 6,402        | 21               | 7,350             | -       | 37,483    |

## 電子・医療部品分野での領域拡大

当社グループは組立である電線・加工品の分野から、ケーブルがつなぐその先として電子機器の分野、またケーブルの精密製造技術を活かした医療用特殊チューブの分野へと、事業の領域を拡大させています。

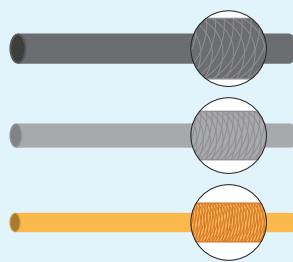
### ネットワーク機器

通信ネットワークを構成するのに不可欠なスイッチングハブを主力とし、その中でも付加価値の高い産業用や船舶用など専門用途に注力しています。また、高い信頼性や同期性が求められる放送や金融等の分野向けに高精度な時刻同期を実現するPTP(Precision Time Protocol)スイッチングハブを新たにリリースしています。



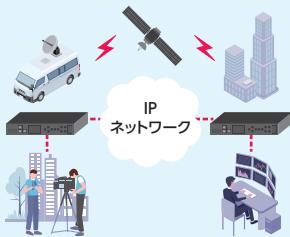
### 医療用特殊チューブ

血管内に入れて治療や診断に使用される医療用の特殊チューブ(カテーテル)を展開しており、低侵襲性治療の発展とともに需要が拡大しています。新たに医療機器製造販売業の認可も取得し、開発・製造・品質保証体制の向上と受託範囲の拡大に取り組んでいます。



### 映像伝送機器

従来のベースバンド伝送だけでなく、IP伝送にも対応した機器をラインナップに加え、配信や中継といったライブ映像伝送市場へもアプローチをしています。



### EV用普通充電器

二酸化炭素排出量削減の動きを受け、EV車両用の充電インフラの整備が進められています。監視や制御のためのネットワーク機能を搭載した普通充電器を展開しています。



### ■会社概要

商号 平河ヒューテック株式会社  
HIRAKAWA HEWTECH CORP.  
設立 1948年9月  
資本金 15億5,507万760円  
従業員数 2,212名(連) 350名(単)

### 役員氏名 (2024年6月27日現在)

|                   |       |
|-------------------|-------|
| ヒューテックグループ代表取締役会長 | 隅田和夫  |
| 代表取締役             | 篠祐一   |
| 取締役               | 目黒裕次  |
| 社外取締役             | 沼田恵   |
| 社外取締役             | 戸田哲郎  |
| 社外取締役             | 山本夕子  |
| 常勤監査役             | 橋本孝   |
| 社外監査役             | 阿部博   |
| 社外監査役             | 江部安弘  |
| 執行役員社長            | 篠祐一   |
| 執行役員              | 澤口健一  |
| 執行役員              | 小野関義孝 |
| 執行役員              | 林繁夫   |
| 執行役員              | 佐藤彰洋  |
| 執行役員              | 佐藤光則  |
| 執行役員              | 福田博国  |
| 執行役員              | 佐藤雄一郎 |

### ■ヒューテックグループ

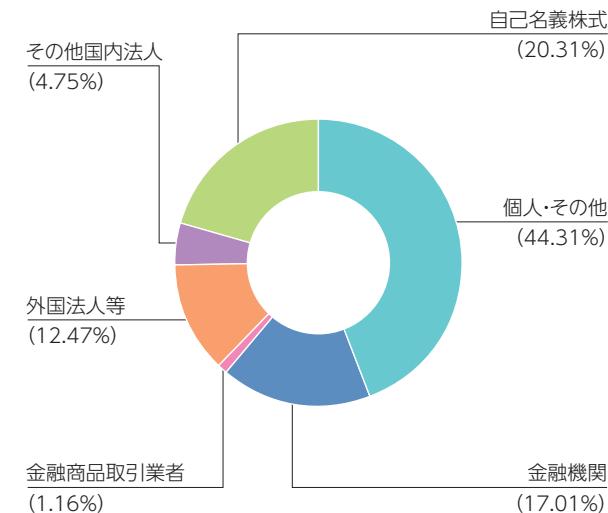
#### 海外拠点

- 連結子会社(製造)  
HIKAM ELECTRONICA DE MEXICO, S.A. DE C.V.  
HIKAM TECNOLOGIA DE SINALOA, S.A. DE C.V.  
福泰克(惠州)電子有限公司
- 連結子会社(販売)  
HIKAM AMERICA, INC.  
上海河拓克貿易有限公司  
福泰克香港有限公司  
台湾福泰克股份有限公司  
HEWTECH (BANGKOK) CO., LTD.  
CONNPRO INDUSTRIES INC.
- 連結子会社(製造・販売)  
福泰克(連雲港)電子有限公司  
HEWTECH PHILIPPINES CORP.  
HEWTECH PHILIPPINES ELECTRONICS CORP.

#### 国内拠点

- 本社
- 営業拠点(営業所)  
東北営業所  
中部営業所  
関西営業所
- 開発・生産(工場・事業所)  
古河事業所  
桃生工場  
福島工場  
新潟工場
- 連結子会社(製造・販売)  
四国電線株式会社  
株式会社新潟電子

### ■所有者別株式分布状況



### 当社ホームページのご案内

<https://www.hewtech.co.jp/>

IR情報をはじめ、当社をよりご理解いただくための情報を掲載しております。ぜひ一度ご覧ください。